

でんち

一般 電池工業会
社団法人 BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5番8号
機械振興会館内
電話 (03) 3434-0261 (代)
ホームページ <https://www.baj.or.jp/>
ご意見・お問い合わせ <https://www.baj.or.jp/contact/>
発行人 清水義正

2022年11月号

2022年度 第1回二次電池部会を開催

2022年10月13日(木)、一般社団法人電池工業会は2022年度第1回二次電池部会をWeb会議で開催した。冒頭でBAJ競争法コンプライアンス・ルールを遵守することを確認したのち、澁谷部会長、清水専務理事より挨拶があった。続いて各委員会の代表者から、2022年度のこれまでの活動報告がなされた。

1. 部会長挨拶

業界の動向ですが、Li-ion電池の情報発信が多く、例えばアメリカ・カリフォルニア州では2035年には全面EV化ということで欧州に続き鉛電池ビジネスには厳しい風が吹いている。また、欧州で新電池規則が公布されることになっており、対応には工業会での協力が必要と感じている。とは言え、鉛電池はリサイクルの優等生であり取り扱いを間違わなければ環境にも優しいものであると思っており、広報活動を含め鉛電池業界の力を強めていきたいと思う。

2. 専務理事挨拶

2022年度の活動も9月で半場を過ぎ、各部会での活動の積み残し等の進捗確認を進めている。課題が残っている場合には、後半の活動で修正していきたいと思っているので協力をお願いしたい。ここにきて海外活動も再開しており、コロナ対策をしっかりとしながら進めていきたいと思う。

3. 各委員会活動報告及び2021年度事業
各委員長より資料に沿って活動内容の報告がされた。

◆広報総合委員会

①イベント関連

電池フェスタ開催についてコロナ下における開催方法についての検討を進めている。コロナへの対応として参加は完全な事前予約制とした。コンテンツとしては「手づくり乾電池教室」「エネルギー体験教室」「クイズコーナー」の3つに絞りこみ、人の流れがコントロールできるようにし、安全を考慮した実施とすべく討議をしている。費用はコンパクトな開催となるため、予算よりも少なくなる予定で、開催の可否については11月に判断をする予定。「手づくり乾電池教室」申し込み23件、これまでに15件実施済で3月までに残り8件を実施予定、「エネルギー体験教室」は申し込み1件で実施済。

②キャンペーン

「電池は正しく使いましょう！」毎日新聞に3週連続啓発記事掲載実施済み。テーマは・コイン形・ボタン形電池の乳幼児誤飲事故防、・小型二次電池の回収・リサイクル、廃棄時の注意喚起、・自動車用バッテリーの定期点検・買替促進となる。記事には3週連続見ないと回答できない応募付きクイズを入れ、記事への閲覧を増やす仕掛けを行った。

③PR活動

自動車用鉛電池に関しては、点検、早期交換啓発広告として、スポニチ新聞に合計 3 回の記事掲載等を実施した。

◆国際環境規制総合委員会

欧州

〔電池規則〕現在原案作成委員会・議会・理事会の三者間協議で妥協案作りを行っている。

〔ELV 指令〕附属書 II（適用除外リスト）の修正草案の意見公募が開始されていて、バッテリーへの鉛の使用に係わる項目が修正され始動用鉛電池 1 2 V 系を除き免除から外れる（上市が禁止される）。

北米

米メイン州、PFAS 含有製品通知要件の詳細定める規則の初期草案公表。

中南米

〔ブラジル〕リサイクルクレジット証書の導入に関する政令を公布。

〔チリ〕収集・リサイクル目標値が規定された容器の種類を指定する決議書を公布。鉛電池を含み影響があるとの報告があった。

◆資材委員会

共有金型管理状況について資料に基づき報告。更新中 2 件、完了 2 件、更新見込み 1 件、仕様検討中 1 件。

2023 年度更新候補リストを入手し検討を開始。

◆自動車用鉛電池リサイクル委員会

2022 年度上期 SBRA リサイクルシステムの運用状況報告；資料に基づき報告された。排出事業者登録件数 37 件(0.3%)増で、微増であった。

2022 年度上期廃鉛電池の回収量は前年同期比で 94%と微減、背景は不明。

委託先監査については、10 月から SBRA と分担して開始する。

◆二次電池技術委員会

各活動テーマの進捗状況については資料に基づき報告された（主な内容は以下の進捗）。

JIS D 5302(二輪始動用)改正完了、JIS C 8704-1(据置鉛)改正完了

2023 年度改正年を迎える J I S 規格は 4 件で内 3

件は確認のみで更新し、船用鉛蓄電池のみを据置鉛分科会で改正予定。

SBA S 0405(用語集)、SBA G 0202(小型制御弁式鉛取り扱い指針)、SBA G 0304(制御弁式鉛取り扱い指針)、SBA G 0302(制御弁式据置鉛蓄電池キュービクル-熱設計に関する技術指針) 改正を実施。重要テーマ・トピックスとして、以下 3 点が報告された。

①新規制定対応 IEC 60095-8（自動車補機用電池）；サブグループ(SG)が 3 あるが、活動は SG-2(IV 特性試験方法の検討)のみ、SG-1(全体の推進)、SG-3(フロート寿命試験などの調査)の動きはない。SG-2 で定電流放電試験を提案しており、他国へのロビー活動で賛同を得ている。10 月末米国開催の IEC 会議に委員を派遣予定。IEC 62902（電池種類識別記号表示）；改訂チームに「表示の背景色はバッテリーケース色と異なること」の削除を求め参画し対応しているが、進捗がない状況。

②欧州新電池規則案対応；当初案で 23 年 1 月実施予定となっているバッテリーパスポートについて、実施される可能性があるのか等の詳細を EUROBAT へ問い合わせたが、有用な情報は得られなかった。

③技術委員会技術資料発行規則；標準化もしくは品質性能に係る施策の推進を補完するための文書を SBA 規格ではなく技術資料として発行できるよう規則を策定した。

◆P L 委員会

PL 委員会では今期の重点活動として、①市場における爆発事故の監視及びその防止活動への啓発、②硫化水素による事故防止啓発、を取り上げているが、①は件数も増加しておらず特異な状況も見られないことから、特に②を中心とした活動となっている。

硫化水素発生による事故防止啓発活動として、以下の活動を実施。

・会員各社に対して、硫化水素発生に対する警告・啓発の実施要請。

・日本 R V 協会との事故防止への啓発を共同で実施することの同意を得た。

・蓄電池の安全確保のための表示ガイドライン」追補として、硫化水素に関わる警告を発行。

・「始動用バッテリーの市場における事故件数の調査・集計と事例確認」の解析を行った結果が資料に基づき報告された。爆発総件数については 20 年→21 年は

36→42 件と微増、用途別には特に大きな特徴はなかった。

・爆発発生推定要因別でみると、21 年度も液切れが全体の 43%と最も高い状況が継続。

・2021 年度下期の主な活動として、①市場における爆発事故発生状況の監視及び事故防止のための啓発活動の継続、②硫化水素発生事故防止への啓発活動として・工業会 HP への掲載、・RV 協会との協働によるリーフレット作成、・日本自動車工業会への本活動内容の周知、・BAJ 会員外への周知として ACDelco,G&Yu に情報の提供、を実施していく予定。

ガイドライン追補内容紹介；発行済みの「蓄電池の安全確保のための表示ガイドライン（第 6 版）」へ追補として発行した。ポイントとしては危害・損害の程度として「警告」と区分し、その結果として例えば本体のコーションラベルへの表示はしなくても良いとなった。具体的な表示方法は 13 項に記載されており、例えば取扱説明書には「有毒ガスである硫化水素の発生」を記載することになる。

◆産電リサイクル委員会

アルカリ電池の新規の広域処理先として、新たな処理先を検討してきたが、エコシステム秋田を登録した。

今後の活動として現行の広域認定（234 号）が継続できるよう変更申請を進めること、並行して、エナジーウイズ社（以下 EW）を含めた新規の共同申請ができるように環境省への調整を含め進めていくことにより、広域回収が途切れることなく引き継げるように進めていく。

広域認定回収量の集計結果：6 月に環境省に報告済み

◆環境委員会

欧州新電池規則案対応；2022 年 3 月 10 日 議会修正案、3 月 17 日欧州理事会修正案が採択され、現在法案作成委員会を含めた 3 者会議で詰め作業を実施中。現時点（会議開催日）では法は公布されていない。

欧州 REACH 規則対応；付属書 X IV（認可対象物リスト）への収監を第 11 次勧告で勧告する予定で、この勧告に「鉛」が候補として挙げられている。付属書 X IV に収監されると EU 圏内に対象物を持ち込む際には、輸入者が欧州化学品庁への登録が必要となり、許可されなければ上市する事ができなくなる。また鉛を含む成形品を輸入する場合には届出が必要となる

4. 事務局報告・連絡、その他

電池工業会組織が一部変更されており、駆動用車載 LiB 協議会を含む形で蓄電池産業協議会を新設し、駆動用車載 LiB 協議会は解消された。

次回開催予定（確定）

2023 年 2 月 16 日（木） 13：30～
東京 機械振興会館 6-62 会議室 or web 会議
次々回開催予定（仮決め）

2023 年 10 月 12 日（木） 13：30～
東京 機械振興会館
以上

2022年10月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議他	6日(木)	国際環境規制総合委員会	地域別アップデート、リサイクル工場視察事前確認 他
	12日(水)	新種電池研究会	新種電池に関する情報交換等
	14日(金)	広報総合委員会	でんち川柳コンテスト応募状況、フェスタ開催検討 他
二次電池部会	7日(金)	自動車鉛分科会	IEC TC21/WG2審議事項(IEC60095-8)に関する審議
	13日(木)	二次電池部会	各委員会の22年度上期実績報告、下期計画確認
	14日(金)	充電器分科会	JISC4402改正審議他
	17日(月)	産電リサイクル委員会、広域認定分科会	広域認定申請状況確認、新規申請方法審議他
	18日(火)	技術サービス分科会	TS-004改定審議
	20日(木)	小形鉛分科会	SBA規格S0406(AGMセパレータ)改正審議
	21日(金)	用語分科会	SBA規格票の作成指針 改正審議 他
	26-27日	IEC TC21/WG2 国際会議	IEC60095-8規格策定に関する審議
	27日(木)	据置鉛分科会	SBA規格G0603(蓄電池室に関する設計指針)改正審議
	28日(金)	電気車鉛分科会	SBA S 1221電気自動車用制御弁式鉛蓄電池改正審議 他
二次電池第2部会	11日(火)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応
	12日(水)	リチウム二次分科会	JIS C 62133-2 改正案審議。 JIS C 62122-2 誤記訂正対応
	13日(木)	据置LIB分科会	JIS C 8715-2改正原案作成分科会。IEC文書共有
	14日(金)	CFP規格分科会	産業用LIBのカーボンフットプリント規格対応
	18日(火)	ニカド・ニッケル水素分科会	ニカド・ニッケル水素電池 性能規格の改訂審議
	19日(水)	普及促進委員会	蓄電池システムの普及促進に関する提言検討
	19日(水)	定置用LIB普及強化WG	蓄電池システムの普及強化に向けた戦略実現検討
	25日(火)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応
	26日(水)	法規WG	蓄電池の規制適正化検討
一次電池部会	3日(月)	規格委員会	IEC60086-1,2,4,5 MT17 の審議
	4日(火)	規格委員会	JIS C 8515, 8514 改正審議、IEC82281 の審議
	5日(水)	コイン形リチウム二次分科会	IEC61960-4 Ed2 CD案の各国コメントの内容審議
	21日(金)	PL委員会	2021年度重要クレーム情報に関する審議
	27日(木)	器具委員会	BAJ規格「SBA S 1601 携帯電灯」の改正審議

8月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2022年 8月）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

「その他の乾電池」を削除する。（2013年経済産業省機械統計より）

2017年9月より経済産業省機械統計のアルカリ乾電池「単三」「単四」は公開されていません。

2022年1月より経済産業省の機械統計は「その他のアルカリマンガン乾電池」は「アルカリ乾電池計」に統合されました。

2022年7月より経済産業省の機械統計は「アルカリ蓄電池（ニッケル・水素電池）」「その他のアルカリ蓄電池」は「アルカリ蓄電池計」に統合されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	359,869	94,663	90%	107%	2,930,134	744,959	95%	104%
一次電池計	238,507	9,376	97%	105%	1,889,203	68,625	99%	104%
酸化銀電池	63,159	1,468	115%	137%	505,286	11,211	108%	125%
アルカリ乾電池計	110,946	4,580	97%	100%	799,981	30,921	97%	99%
単 三	-	-	-	-	-	-	-	-
単 四	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
リチウム電池	64,402	3,328	85%	102%	583,936	26,493	97%	104%
二次電池計	121,362	85,287	78%	107%	1,040,931	676,334	87%	104%
鉛電池計	2,057	14,241	102%	110%	18,287	121,774	94%	102%
自動車用	1,550	9,347	103%	113%	13,923	80,411	95%	104%
その他の鉛蓄電池	507	4,894	100%	105%	4,364	41,363	93%	97%
アルカリ蓄電池計	29,871	19,775	79%	108%	295,389	160,215	87%	106%
ニッケル水素	-	-	-	-	-	-	-	-
その他のアルカリ蓄電池	-	-	-	-	-	-	-	-
リチウムイオン蓄電池計	89,434	51,271	77%	106%	727,255	394,345	87%	105%
車載用	67,688	40,326	82%	112%	521,489	304,117	90%	108%
その他	21,746	10,945	66%	87%	205,766	90,228	80%	94%

8 月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2022年 8月）

（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸出）	202,795	58,736	94%	115%	1,711,465	471,211	96%	112%
一次電池計	100,300	2,913	88%	85%	904,013	25,847	102%	96%
マンガン	16	2	-	-	1,294	41	-	-
アルカリ	15,978	303	92%	127%	109,121	1,950	92%	112%
酸化銀	44,183	939	97%	112%	395,874	8,030	106%	128%
リチウム	40,123	1,635	78%	96%	397,722	14,325	100%	102%
空気亜鉛	0	0	-	-	0	0	0%	0%
その他の一次	0	34	17%	5%	2	1,502	51%	31%
二次電池計	102,495	55,823	100%	117%	807,452	445,364	91%	113%
鉛蓄電池	109	898	66%	80%	1,172	8,848	93%	101%
ニカド	329	83	61%	77%	2,616	649	62%	75%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	0	0%	0%
ニッケル水素	4,872	9,421	31%	108%	91,926	84,490	78%	122%
リチウムイオン	90,519	32,790	112%	117%	632,385	254,613	94%	106%
その他の二次	6,666	12,630	126%	130%	79,354	96,764	91%	127%
全電池合計（輸入）	135,104	38,765	104%	166%	1,137,875	258,580	116%	151%
一次電池計	126,684	2,520	104%	137%	1,070,933	18,508	117%	131%
マンガン	7,804	110	54%	69%	75,463	1,047	81%	108%
アルカリボタン	2,859	26	122%	133%	21,745	205	137%	177%
アルカリその他	97,738	1,499	111%	135%	840,561	11,457	124%	137%
酸化銀	310	10	123%	110%	1,641	61	103%	104%
リチウム	13,454	754	112%	156%	94,852	4,651	111%	125%
空気亜鉛	4,517	102	108%	182%	36,647	815	90%	113%
その他の一次	1	18	13%	597%	25	272	87%	175%
二次電池計	8,420	36,245	105%	168%	66,942	240,072	107%	153%
鉛蓄電池	666	4,211	103%	137%	6,242	33,575	101%	112%
ニカド	69	250	97%	131%	532	1,357	108%	86%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	0	0%	0%
ニッケル水素	2,201	510	111%	141%	17,228	3,757	108%	121%
リチウムイオン	5,445	28,893	104%	174%	42,596	182,196	108%	162%
その他の二次	40	2,381	52%	178%	344	19,187	102%	194%